

議案第2号

資料3

令和4年度事業計画

1 基本方針

錦帯橋の世界文化遺産登録に向けて、県・市・関係団体が連携・協働して、錦帯橋の顕著な普遍的価値（OUV）及び真実性について、市民や県民はもとより国内外の方と共有化する理解増進・情報発信の取組を展開する。

特に今年度は、国において世界遺産の登録候補が記載される暫定一覧表の見直しが昨年度から検討されている中、錦帯橋の世界文化遺産登録に向けての課題の一つである国際的な合意形成を図っていくための取組みとして、錦帯橋の顕著な普遍的価値や真実性等について、海外の専門家からの意見を求める。

また、県、市及び関係団体それぞれが実施する施策等の総合調整を行う。

2 実施事業

(1) (仮称) 国際オンラインミーティング

時期	令和4年12月頃
場所	未定
目的	錦帯橋の顕著な普遍的価値及び真実性に関する理解増進
内容	錦帯橋の顕著な普遍的価値（OUV）や真実性について、国際的な視点での課題を把握する。具体的には、来年度の実施を検討している海外専門家を招聘しての現地視察を含めた意見交換会等の開催に向けて、今年度は新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、オンラインで錦帯橋のOUV及び真実性等の説明を行い、意見を求める。

(2) 啓発資材の作製ほか

目的	錦帯橋の顕著な普遍的価値の理解増進・情報発信
内容	各種イベント等で配布する。 ・リーフレット英語版の重版 5,000部 ・グッズの追加作製及び新規作製

(3) PRパネルの展示

時期	令和4年度内
場所	各種イベント会場等（例：錦帯橋芸術祭）
目的	市民や県民、観光客などに、錦帯橋の顕著な普遍的価値や魅力を情報発信
内容	啓発資材として制作したPRパネルを使い、各種イベントなどで展示を行う。